

## (公財)海と渚環境美化・油濁対策機構による油防除に関する講習会

(公財)海と渚環境美化・油濁対策機構は2月13日、石見地区排出油等防除協議会の活動に協力するため、流出油防除に関する講習会を実施しました。

講習会では、同協議会を構成する島根県西部の臨海事業者及び防災関係機関をはじめとする9社14機関52名が、臨海部における油等流出災害対応に必要な知識等の一層の研鑽にあたりました。

臨海部における大規模な油等の流出事故や漂着事案が発生すれば、水産業、港の機能、海水浴場等の海岸環境、生態系、観光資源、臨海事業活動等、多岐にわたって影響を及ぼすことから、受講者は、被害を最小限にするため地域の災害対応機関及び臨海事業者それぞれの立場で何をどのように行うべきか、また、関係者との効率的な連携についてイメージをしながら聴講していました。

受講者は、「昨年同協議会における海上保安部のプレゼンにより、被害の多様性、流出油の性状、適切な災害対応、原因者への求償に関する留意点などについて認識を深めるとともに、今回の講習により、水槽を使用した実験等から、流出油の性状、油処理剤の使用目的・性能を目の当たりにし、実際の流出事故対応の説明を受けたことで、不測の災害対応への意識を一層醸成できた。市民の安全安心を守るという共通目的のため、今後も自己研鑽、関係機関・企業との連携強化を図っていきたい。」と思いを深めていました。

【(公財)海と渚環境美化・油濁対策機構による油防除に関する講習会】



【オイルフェンスの有効な活用等を講義】



【水槽等を使用した実験で、吸着マットの特性等を講義】



【油処理剤の処理効果の違いを確認】

